

## ラグーナカップ参戦記

SUPER WAVE VI 河村

SUPER WAVE VI (以下 S.W.) は来月熱海で開催のミドルボート全日本の前哨戦としてレースに臨んだ。

4~6knot の東~南東・微風、干潮。スタートが風待ち延期になるかと思われたが、予定通りスタート。

ラインは下有利。最初の No.2 マークへはスターボロング。

リミット寄りからスピードを持ってスタートし、南から時折入るブローを拾いつつスターボレグを延ばすプラン。

下有利ラインだが、他艇は南へのシフトと沖からのブローを掴もうとするのか、リミット寄りながら空き、S.W.は狙い通り下スタート。

スターボロングだが、スタート直後、南へのシフトと沖から入るブローをケアする為、即タック。ポートで全艇の前を切り上位置に出てスターボに折り返す。

フレッシュウインドの中、沖のブローと南へのシフトを真っ先に受けつつスターボレグを延ばし、大きくゲイン。

しかし、振れと強弱を繰り返す気まぐれな風、しかも No.2 マークに近付くにつれ、東の吹き戻しなのかヘッダー気味となり、下手の Sparky Racing と Boomerang13 に先行され、3位でマーク回航。

続く No.3 観測ブイも同様に 3 位回航、即ジャイブ後スピン UP、No.1 マークへ向かう。

スピンランは後続の Dancing Beans、Narumi、Akea、Eldorado、Carrera L に追い付かれ、絡み合い、先行され、No.1 マークは Narumi に続き 7 位回航。続く No.2 マークへはスターボ片上り、そして No.1 マークへの最終レグ。最後の 2 レグはほぼレーティング通りの走りで、Ciervo に続き着順 9 位フィニッシュ。

風が東から南へシフトしブローも安定すると思われたが、振れと強弱を繰り返す安定しない中での走り比べで神経を使うレースだったが、第 1 レグの貯金もあり、先着の Dancing Beans を修正で僅かにかわし、ラグーナカップ優勝、大変ラッキーでした。

尚、TRS レーティングのデニスコナーカップは、Dancing Beans に続く準優勝でした。